

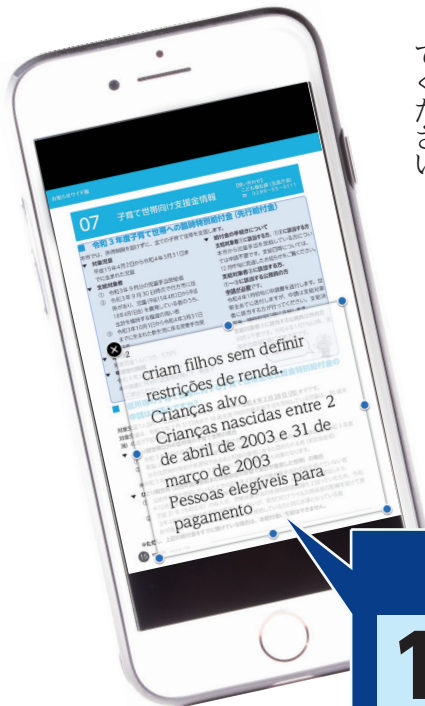
誰一人取り残さない 情報発信のサイクルを目指して

第6回 広報誌も情報のユニバーサルデザイン化

広報誌のデジタル配信

行方市の広報誌は、誰一人取り残さない情報になるよう「カタポケ（カタログポケット）」というサービスで、デジタルデバイスでも情報を取得いただけるように配信しています。今回は「カタポケが、なぜユニバーサルデザインなのか」について、お伝えしていきたいと思っています。

皆さんは、カタポケで広報誌を読んだことはありませんか？「スマホだと文字が小さくなるからきつと読めない」と思われた方は、ぜひ、下記のQRコードからコンテンツを読んでみてください。



ユニバーサルデザインの理由

- 1 テキストポップアップ
任意の文字サイズで読みやすい
- 2 音声読み上げ
読みに困難さを抱える方も情報を取得できる
- 3 10言語で広報誌を読める
外国人住民の方も情報を取得できる

ユニバーサルデザインとは人々が持つさまざまな個性や違いにかかわらず、最初から誰もが利用しやすいもの、しくみ、サービスのこと

ユニバーサルデザイン三つの理由

一つ目にカタポケでは、テキスト箇所をタップすると、ポップアップで文章を任意の文字サイズで読むことができます。二つ目に音声読み上げにも対応しているため、読みに困難さを抱えた方々にも配慮がされています。三つ目に、日本語だけでなく英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語・ポルトガル語・スペイン語・インドネシア語・ベトナム語の10言語に対応しているため、在日外国人の方も手軽に行方市の情報を取得することができます。自治体からの情報はさまざまですが、時に命に関わる情報も含まれます。例えば、12月号の「子育て世帯向け支援金情報」は、日本語が読めない、文字を読むことが困難な方々にも正しく届けるべき情報です。支援金がある事実、支援金には申し込みが必要な方がいることを知っていただくことに、広報誌の意味があります。

デジタルならではの広報

最後に、表紙や写真の近くにある、「見てみっぺ！」マークもご紹介いたします。紙面では、収めきれなかったすてきな写真を、スライドショーでご覧いただけます。その写真をSNSで共有することもできます。市民一人一人が情報発信源にもなるカタポケです。



「見てみっぺ！」
マークを探してみね

スライドショー
機能で複数の
写真が閲覧
できます



市公式Twitter



市公式LINE



編集協力・株式会社モリサワ

カタポケを閲覧できる
バックナンバーはこちらから



広報誌においては、公式LINE、Twitter等でも新しい号が出た際にお知らせし、すぐにカタポケから閲覧できるようにしています。この際に公式SNSもご登録いただければうれしいです。